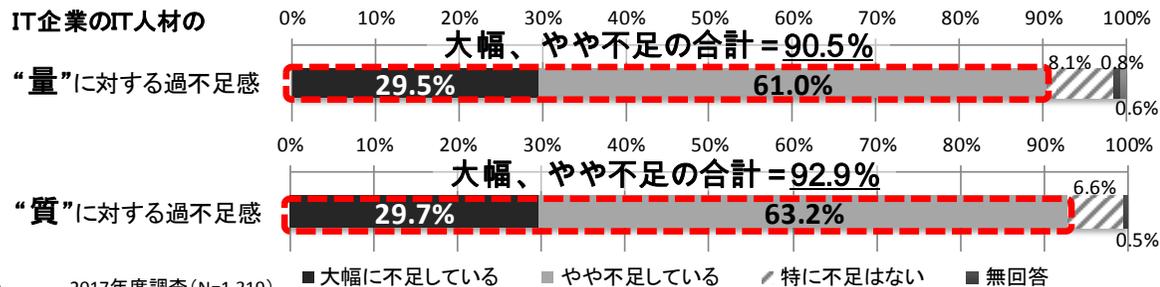


## 社会的背景(検討委員会設置の背景)

- AIやIoTなど、IT技術の目覚ましい発展により、ITが社会のあらゆる分野に浸透
- IT人材の量に対する企業の不足感が増大するとともに、量・質ともに約9割の不足感(右表参照)  
(IT人材白書2018【情報処理推進機構】)
- 2030年には約79万人のIT人材が不足するとの推計  
(IT人材の最新動向と将来推計に関する調査結果【経済産業省 H28.6】)



## IT関連企業や専門学校との連携により、即戦力となり得るIT人材を計画的に育成 (都立高校改革推進計画 新実施計画(第二次)に位置付け、IT人材の計画的育成を目指す)

## 実施する都立高校及び連携先の専門学校、企業

実施する都立高校  
都立町田工業高等学校

連携する専門学校  
日本工学院八王子専門学校

連携する企業  
日本アイ・ビー・エム株式会社

## 町田工業でのトライアル事業の実施

町田工業高校2学年(情報システム系列)の全生徒に年4回のメンタリングを実施

実施済み:平成31年4月17日→日本IBM社員によるメンタリング第1回  
平成31年4月18日→IT講話及びデモセッション  
令和元年5月15日→米国IBM役員による講話及びメンタリング第2回  
令和元年7月17日→日本IBM社員によるメンタリング第3回

今後実施:令和元年11月(予定)→日本IBM本社でのメンタリング第4回  
令和元年9月末から12月(予定)→日本IBMによる授業支援  
令和2年3月(予定)→日本IBM社員によるメンタリング第5回

※実施前後に生徒にアンケートをとり効果を検証する予定  
※日本工学院八王子専門学校でのトライアル事業を検討実施予定  
※令和2年度以降の取組を見直しつつ実施

## その他の連携した取組

- 都教育委員会、片柳学園(日本工学院八王子専門学校)、日本アイ・ビー・エム株式会社の三者による協定締結(平成31年4月22日)
- 東京都教育庁教育監と米国IBM役員、日本工学院八王子専門学校校長、町田工業高等学校校長との懇談の実施(令和元年5月15日)
- 東京都教育委員会教育長 藤田裕司、学校法人片柳学園理事長 千葉茂氏、日本アイ・ビー・エム株式会社代表取締役社長 山口明夫氏の三者による会談の実施(令和元年7月4日)

→会談結果も踏まえつつ検討委員会を設置し理念などを議論

## 連携によるIT人材育成(検討委員会設置)の目的

東京都教育委員会が設置する都立高校等における教育実践、学校法人片柳学園に属する専門学校や大学の高度な教育力や研究力、日本アイ・ビー・エム株式会社に属する最先端の技術力やグローバルな組織力など、それぞれが保有する力を結集させることにより相乗効果をもたらし、もって真に産業界が必要とするIT人材の育成を推進すること（三者による包括連携協定書より）

## 検討委員会設置での検討予定事項

- 工業高校、専門学校、企業等が連携して実施するIT人材の育成のための共通理念
- 共通理念に掲げた事項を達成するための考え方や教育の方向性、連携の在り方
- 連携事業を実施していくための基本的枠組み など

⇒こうした連携によるIT人材の育成の今後の広がりも見据えて議論を実施（実施する学校や企業の広がりを見据えて議論）

## 検討委員会の構成

外部有識者 首都大学東京 大学教育センター・教学IR推進室教授 教学IRデータ管理・分析部門長 松田岳士氏  
 外部委員 学校法人片柳学園 日本工学院専門学校 日本工学院八王子専門学校 校長 前野一夫氏  
 外部委員 日本アイ・ビー・エム株式会社 技術理事 佐貫俊幸氏  
 委員長 東京都教育庁教育監  
 副委員長 東京都教育庁都立学校教育部長  
 内部委員 東京都教育庁 教育改革推進担当部長、指導部長、人事部長、都立町田工業高等学校長

※必要に応じて委員以外からも意見聴取を実施

※検討委員会に、専門的事項を調査検討するための作業部会を設置

## 検討予定

第一回(8/29)	第二回(10月予定)	第三回(12月予定)	第四回(1月予定)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・報告事項</li> <li>・共通理念の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共通理念の決定</li> <li>・方向性や連携の在り方などの検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的枠組みを含めた検討事項の決定</li> <li>・報告書(素案)の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報告書の検討</li> </ul>

報告書として  
取りまとめた上で  
公表する予定